第104期　建設ディレクター育成講座カリキュラム【eラーニング 】

企　画：一般社団法人建設ディレクター協会（資格認定）
運　営：京都サンダー株式会社
期　間：2026年4月6日(月）～2026年5月29日(金)
試験日：2026年7月13日（月）※講習期間外

講義形式：オンデマンド
講義時間：オンデマンド標準学習時間 30時間
※建設ディレクターに必要な5つのスキルを学びます
実施場所：受講生が勤務する会社他　受講料：34万1千円（内訳：受講料33万円、受験手数料1万1千円）

NO.	テ　ー　マ	内　　容	オンデマンド配信期間	標準学習時間
1	建設業マネジメントⅠ	新しい職域建設ディレクターとは、建設ディレクターに必要な５つのスキルとは	4月6日(月) ～5月29日（金）	3h
		社会情勢の変化と建設ディレクターの必要性、技術者の業務と建設ディレクターの業務、業務効率化とは		
		導入と定着に必要なこと（意識改革、連携体制、IT環境）事例紹介		
2	建設基礎Ⅰ	社会の動きと高まる建設業の需要、社会的役割		2.5h
		現場代理人の仕事とは（施工管理、技術的な監修、組織管理）		
		現場代理人の仕事とは（発注者対応、設計変更業務、工事成績等）		
3	建設基礎Ⅱ	建設工事と施工管理（施工計画・工程・品質、出来形理・原価・安全管理・環境保全）		3.5h
		施工管理の3大管理と相互関係		
		工程管理・安全管理・環境管理演習		
4	建設業マネジメントⅡ	建設ディレクター定着に求められる組織作り（チームビルディング）		3h
		組織作りに必要な専門知識（コーチング、アンガーマネジメント、パラダイム）		
		パラダイムと組織マネジメント		
5	工事書類Ⅰ	建設現場とは、工事書類とその必要性		5h
		着手前、施工中、竣工プロセスのフローと必要な書類と作成の手法		
		工事写真の必要性、写真整理のフロー、クラウドによるデータ管理		
6	工事書類Ⅱ	電子納品、電子納品に付随するデジタル知識、電子納品ソフトの活用		2.5h
		共通仕様書、デジタル写真管理基準、CADソフトを使う上での注意点、フォルダ管理		
		BIM/CIMの電子納品		
7	入札と積算	建設業許可、経営事項審査		6h
		入札参加、総合評価、工事成績		
		積算とは、積算基準について、積算演習、積算ソフトの活用		
8	建設ICT活用	建設DXとは、電子黒板・遠隔臨場・ASP		4.5h
		ICT活用の流れ（三次元起工測量、三次元設計、ICT建機による施工、出来形ヒートマップ等）		
		ICT導入マネジメントの手法（3次元設計、ドローン、AI技術）		
		BIM/CIMの活用の流れ、標準的なプロセス（基準要領・義務・推奨項目、モデル詳細度等）		

講習期間外

試験	建設ディレクター試験	2026年7月13日（月）10:30～12:00